

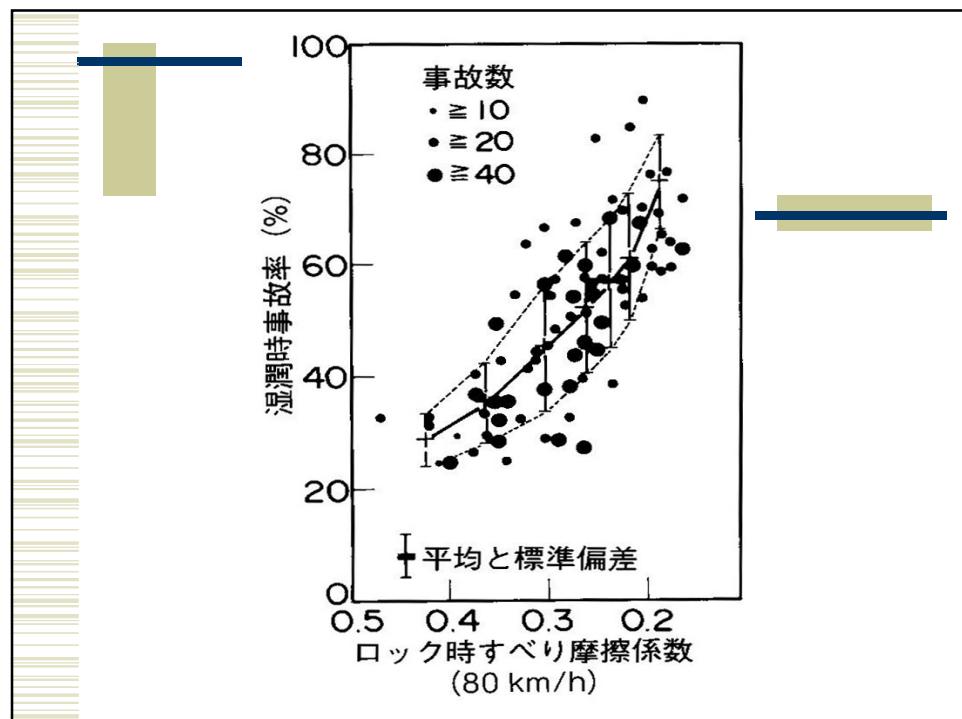
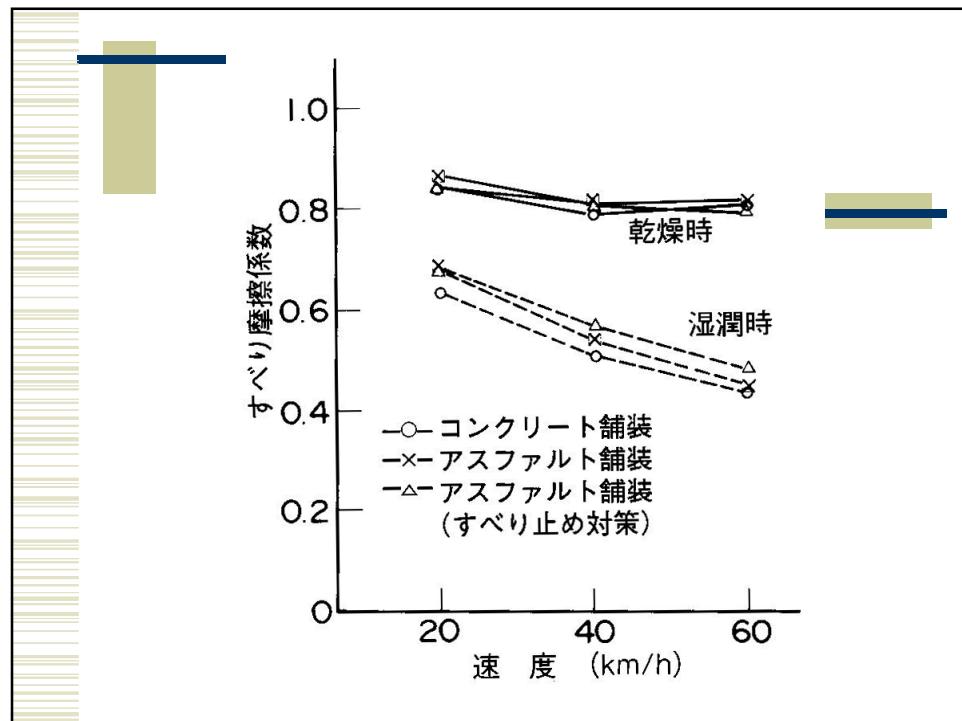
航空機荷重に対する グルービングの安定性

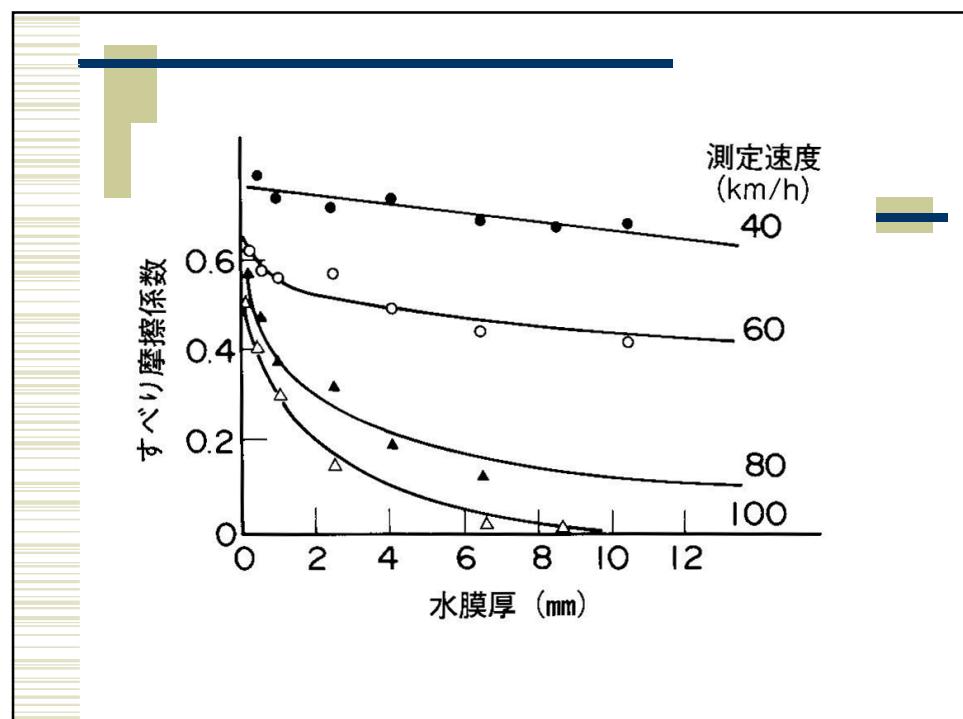
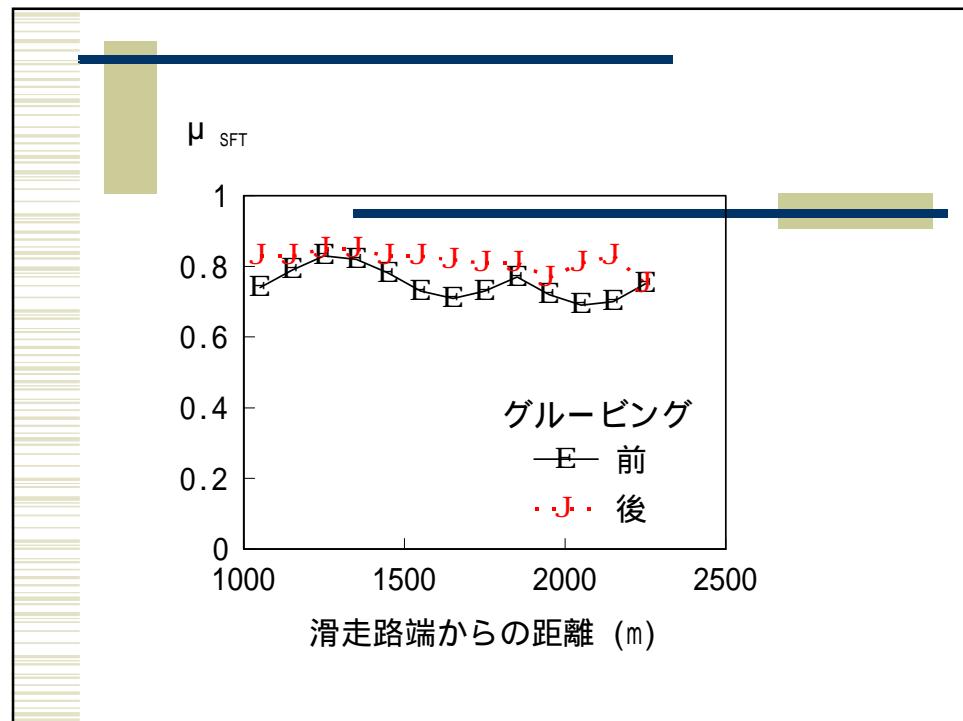
国土技術政策総合研究所
空港研究部
空港施設研究室

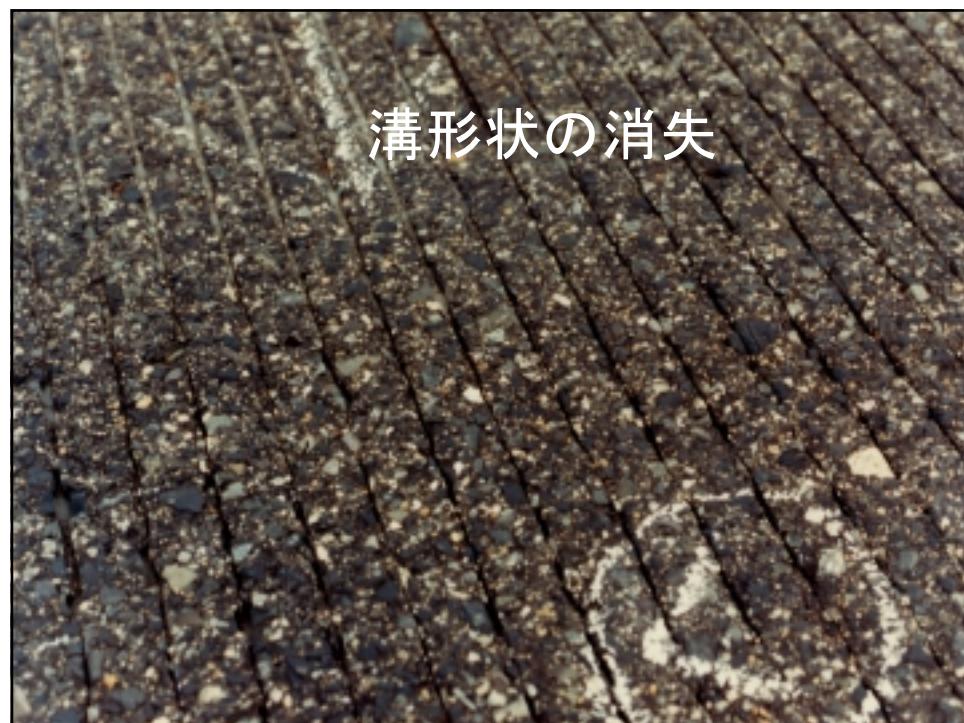
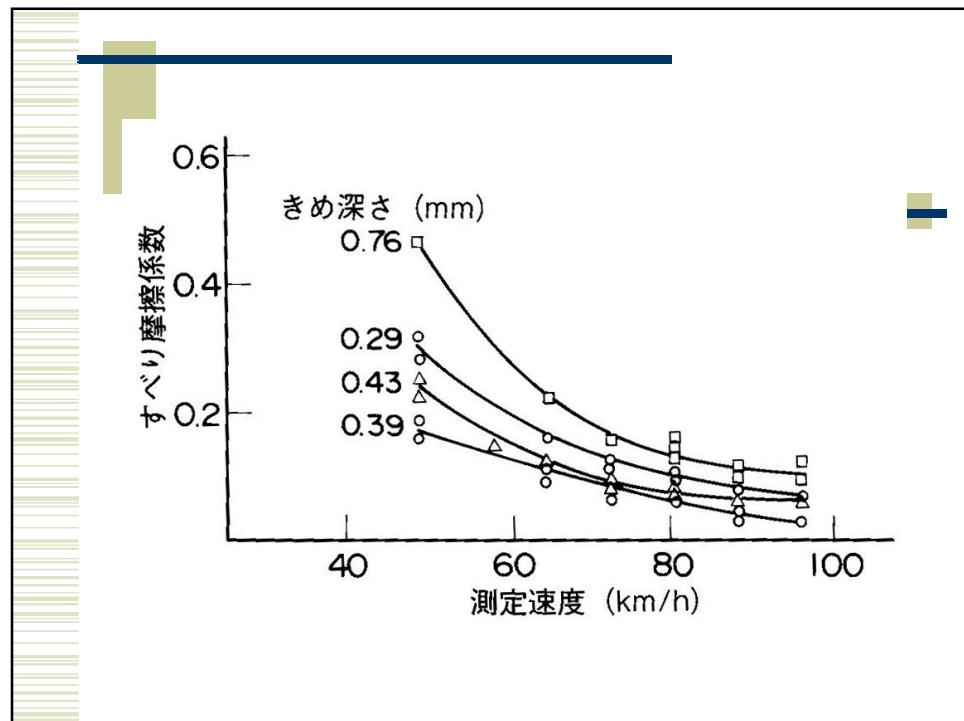
八谷好高

背景

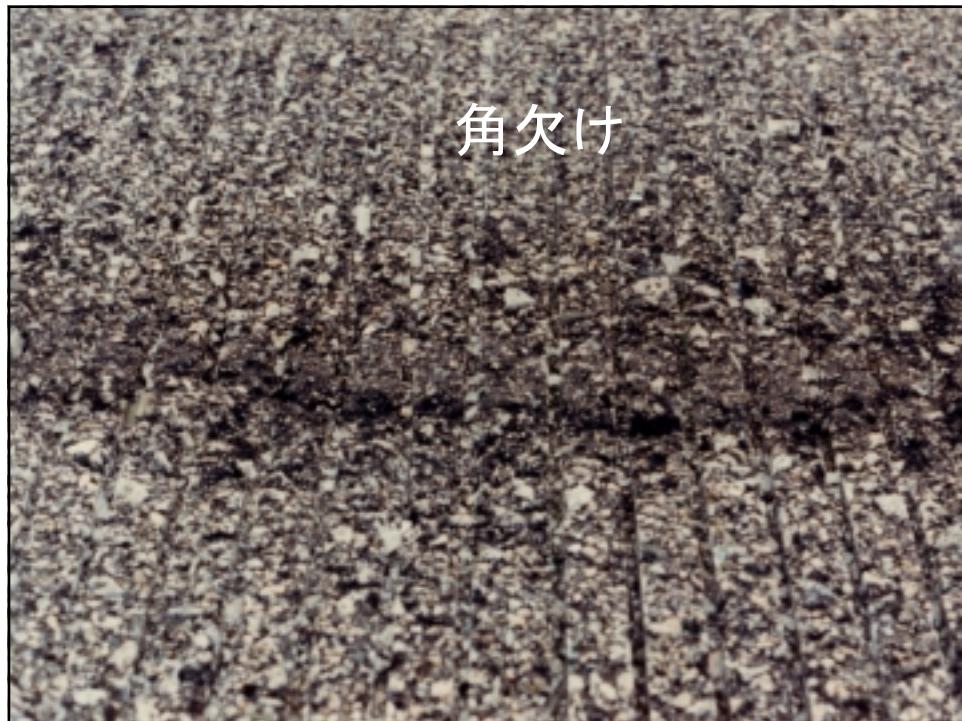
- ◆ 空港滑走路のすべり抵抗性
 - 航空機の運航安全性確保
 - 湿潤状態の滑走路面
- ◆ グルービング
 - 効果
 - 破損事例
- ◆ 供用によるACの密化
 - 2ヶ月以上の放置期間
 - 補修時のすべり抵抗性確保







角欠け



目的

- ◆ グルービングの安定性把握
 - 航空機荷重に対する安定性
 - 表層材(AC)の材料
 - 施工後グルービング設置までの期間
- ◆ 基準への反映

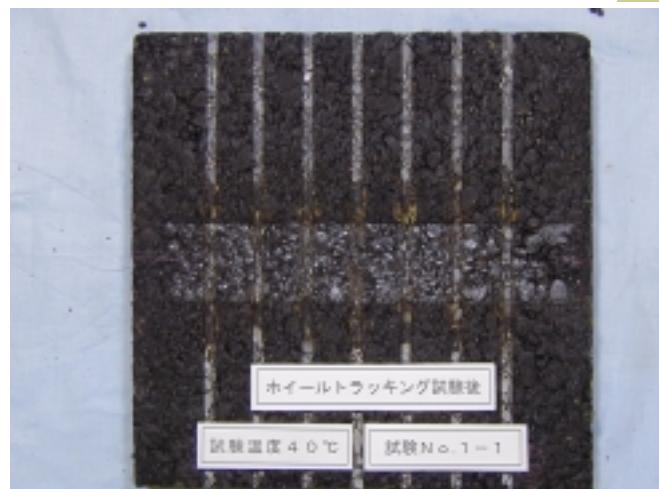
試験計画

- ◆ 材料
 - 骨材:最大粒径, 粒径分布, 再生
 - アスファルト:ストレー, 改質
- ◆ 放置期間
 - 促進老化(高温酸化):12~72時間, 交通履歴
- ◆ 室内試験
 - ホイールトラッキング(WT)試験:形状消失
 - ラベリング試験:角欠け

WT試験



WT試験後供試体



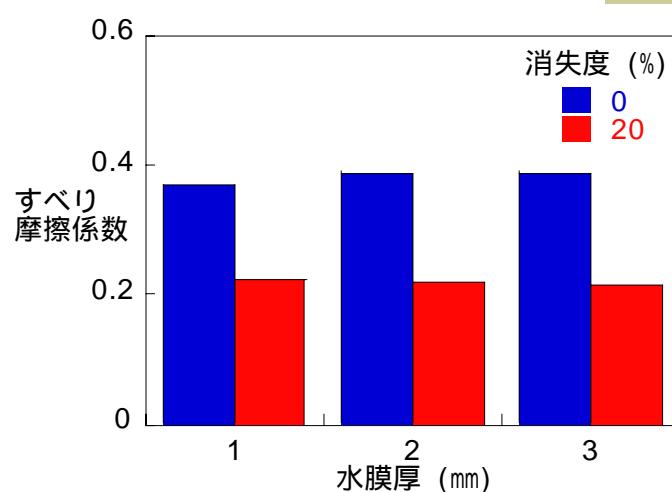
ラベリング試験

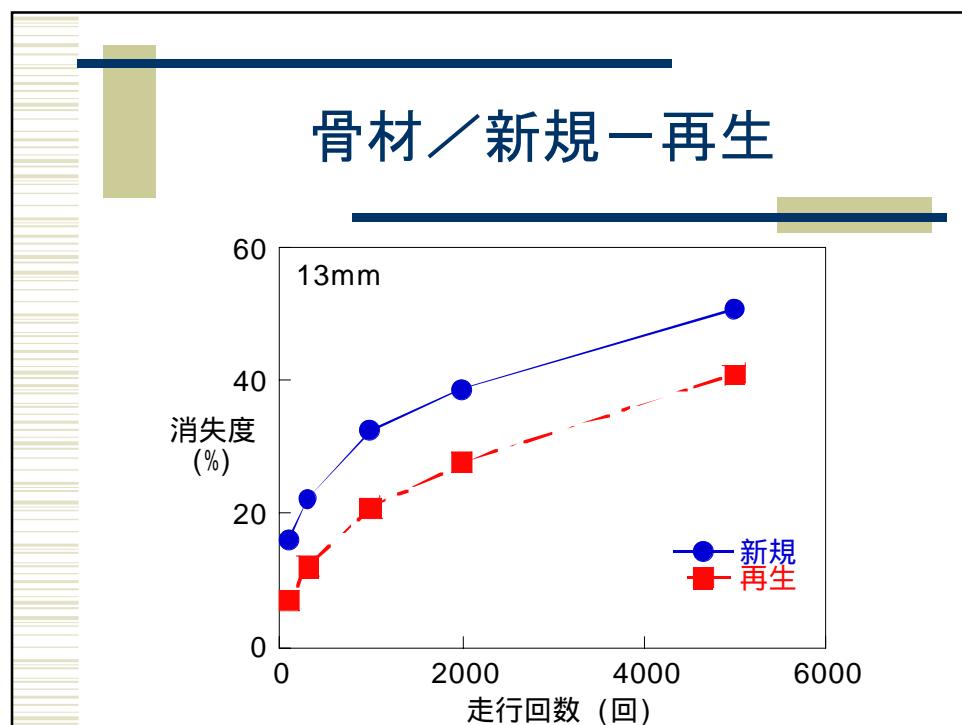
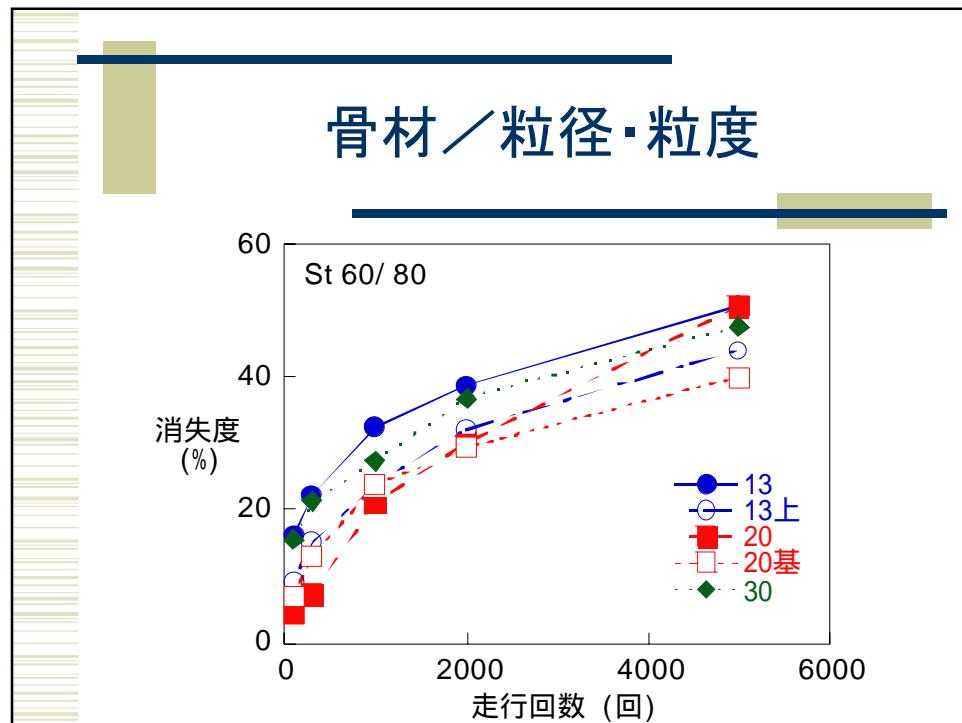


ラベリング試験後供試体

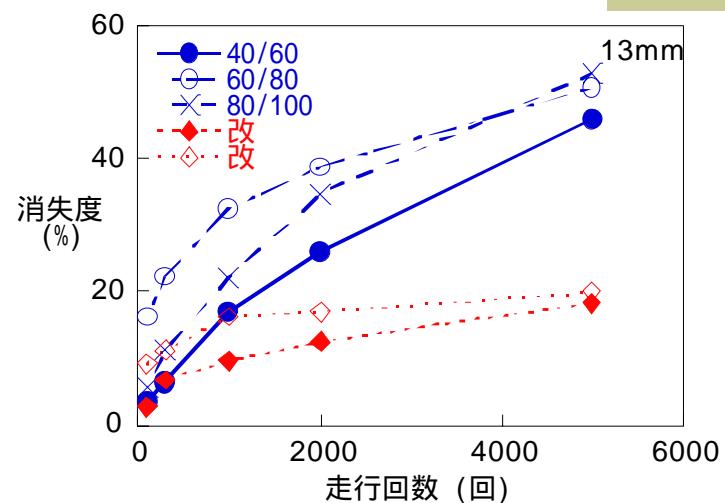


溝形状消失度と摩擦係数





アスファルト／ストレー・改質、針入度



老化／時間

